

2021年11月 キューバ情勢

【概況】

1 内政

- (1) 観光の再開
- (2) 「アルチピエラゴ」による11月15日のデモ
- (3) フィデル・カストロ・ルス・センターの開所式
- (4) 第2回キューバ・ビジネスフォーラム2021の開催

2 外交

- (1) ガルシア観光大臣のワールド・トラベル・マーケット出席
- (2) マヌエル・ピネダ欧州議会議員のキューバ訪問
- (3) ベラスケス教育大臣のユネスコ総会参加
- (4) サボリド高等教育大臣のロシア訪問
- (5) ニカラグアの米州機構脱退に対するキューバの反応
- (6) リカルド・カブリサス副首相のロシア訪問
- (7) ニコラス・マドゥーロ・ベネズエラ大統領夫妻のキューバ訪問
- (8) ウラジミール・チトフ・ロシア第一外務次官のキューバ訪問

3 新型コロナウイルス

- (1) 新型コロナウイルス感染状況等（※11月30日23:59時点、保健省発表）
- (2) 新型コロナウイルス対策ワクチン接種者人口割合
- (3) 新変異株オミクロン株への感染確認国からの防疫措置の開始

【本文】

1 内政

- (1) 観光の再開（15日）

11月15日から、海外からの観光客受け入れを再開。国内全ての学校における対面授業も再開された。それに伴い同日から、入国者に対する強制隔離と空港におけるPCR検査を廃止。入国者に対し、ワクチン接種証明書又は出国前72時間以内に実施されたPCR検査の陰性証明書のいずれかの提示を義務付けた。なお、12月4日から、世界的な新変異株オミクロン株の感染拡大に伴い、感染確認国からの防疫措置を取ることも発表している（3（3）参照）。

- (2) 「アルチピエラゴ」による11月15日のデモ（15日）

反体制派団体「アルチピエラゴ」は、11月15日に「変革のための市民の行進」を呼

びかけていたものの、実施予定地である首都ハバナのマレコン通りからプラド通りにおいては、デモ及び集会は行われなかった。同団体創設者のジュニオール・ガルシア氏は14日に1人でハバナ市内の目抜き通りを行進する旨発信していたが、自宅の周りを囲まれて外出することが出来ず、同氏一人によるデモ行進も実現しなかった。その後、ガルシア氏はキューバを出国し、スペインに到着したことが報じられている。

（３）フィデル・カストロ・ルス・センターの開所式（２５日）

２５日、フィデル・カストロの思想及び著作の研究と普及を目的とした「フィデル・カストロ・ルス・センター」の開所式が実施された。ディアスカネル大統領及びラウル・カストロ前国家評議会議長が参加した他、ベネズエラのマドゥーロ大統領が出席した。

（４）第２回キューバ・ビジネスフォーラム２０２１の開催（１１月２９－１２月２日）

１１月２９日から１２月２日、キューバの経済改革に関する情報提供及び国内外のビジネス関係者の交流を目的として、第２回キューバ・ビジネスフォーラム２０２１がオンライン上で開催された。

２ 外交

（１）ガルシア観光大臣のワールド・トラベル・マーケット出席（４日）

ガルシア観光大臣は、英国ロンドンで開催された旅行業界見本市であるワールド・トラベル・マーケットに参加し、１１月１５日の国境再開に向け、キューバの観光客の受け入れ準備が整っていることを強調した。

（２）マヌエル・ピネダ欧州議会議員のキューバ訪問（８－１９日）

８－１９日、欧州議会議員兼スペイン・ポデモス党議員のマヌエル・ピネダ氏はキューバを訪問し、ディアスカネル大統領を表敬した。ピネダ氏は、ロドリゲス外相、ラウル・カストロ前共産党第一書記、エステバン・ラソ人民権力全国議会兼国家評議会議長への表敬の他、国や地方の政治家や、政治関係者、科学者、若者、文化人、市民社会の代表者との会合や各地方都市への訪問など幅広い行事に参加。

（３）ベラスケス教育大臣のユネスコ総会参加（９日）

９日、ベラスケス教育大臣は、フランス・パリで開催された第４１回国連教育科学文化機関（ユネスコ）総会に参加し、キューバ国産ワクチン接種後の対面授業の再開について紹介した。

（４）サボリド高等教育大臣のロシア訪問（１０日）

１０日、ロシア訪問中のサボリド高等教育大臣は、ヴァレリー・ファルコフ(Valery

Falkov) 科学高等教育大臣と会談を行い、キューバ・ロシア間の学術・科学分野における協力関係の強化を確認した。

(5) ニカラグアの米州機構脱退に対するキューバの反応 (19日)

19日、ロドリゲス外相はツイッターを更新し、「米国と共謀してニカラグア国民の決定に干渉しようとする OAS 事務局長の策略への確固たる毅然とした反応として、我々はニカラグアの OAS 脱退の決定を支持する。」とニカラグアの米州機構 (OAS) 脱退を支持。

(6) カブリサス副首相のロシア訪問 (22-25日)

22-25日、カブリサス副首相はロシアを訪問し、アレクサンドラ・チュプリヤン (Alexander Chupriyan) ロシア民間防衛問題・非常事態・自然災害復旧大臣と会談した他、イワン・ミルニコフ (Ivan Melnikov) ロシア下院第一副議長、ヴァディム・クミン (Vadim Kumin) ロシア下院財政委員会副議長、ゲオルギー・ポタポフ国際投資銀行総裁と意見交換を行った。

(7) ニコラス・マドゥーロ・ベネズエラ大統領夫妻のキューバ訪問 (25日)

25日、ニコラス・マドゥーロ・ベネズエラ大統領夫妻はキューバを訪問し、フィデル・カストロ・ルス・センターの開所式に参加。

(8) ウラジミール・チトフ・ロシア第一外務次官のキューバ訪問 (29日)

29日、キューバを訪問中のウラジミール・チトフ (Vladimir Titov) ロシア第一外務次官はロドリゲス外相を表敬し、意見交換を行った。

3 新型コロナウイルス

(1) 新型コロナウイルス感染状況等 (※11月30日23:59時点、保健省発表)

ア	感染者累計:	962,628名
イ	死亡者数:	8,305名
ウ	退院者数:	953,566名
エ	自国帰国者数:	55名
オ	国外搬送者数:	2名
カ	入院中:	700名 (うち、危篤11名、重篤14名)

(2) 新型コロナウイルス対策ワクチン接種者人口割合 (※11月29日時点、保健省発表)

緊急接種の許可が付与されているキューバ国産ワクチンアブダラ、ソベラナ2、ソベラナプラスの合計28,434,067回接種が行われ、人口の82.4%が接種完了。

ア 第1回接種終了 10, 169, 492名
イ 第2回接種終了 9, 216, 229名
ウ 第3回接種終了 8, 719, 662名
エ 接種完了人数 9, 217, 347 (全人口の82, 4%)

(3) 新変異株オミクロン株への感染確認国からの防疫措置の開始

11月29日、キューバ保健省は、新型コロナウイルスの新変異株オミクロン株の感染が確認されている南アフリカ等からの入国に際する新たな防疫措置を発表(2021年12月4日から適用)。

(了)